



2022 年分

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

取扱量235万トン 前年比9.1%減少

概要

2022年の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

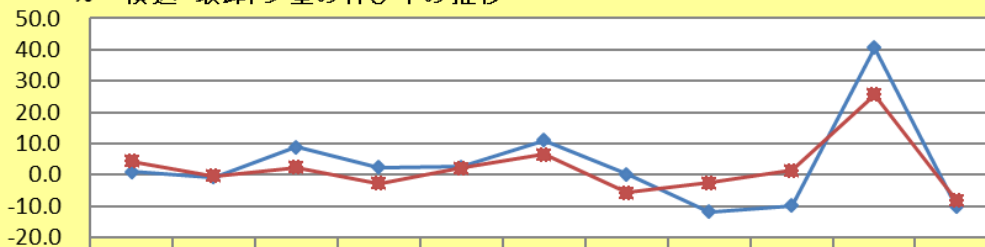
総取扱量 2,356,119トン(対前年比 9.1%減)

積込量 1,099,108トン(同 10.1%減)

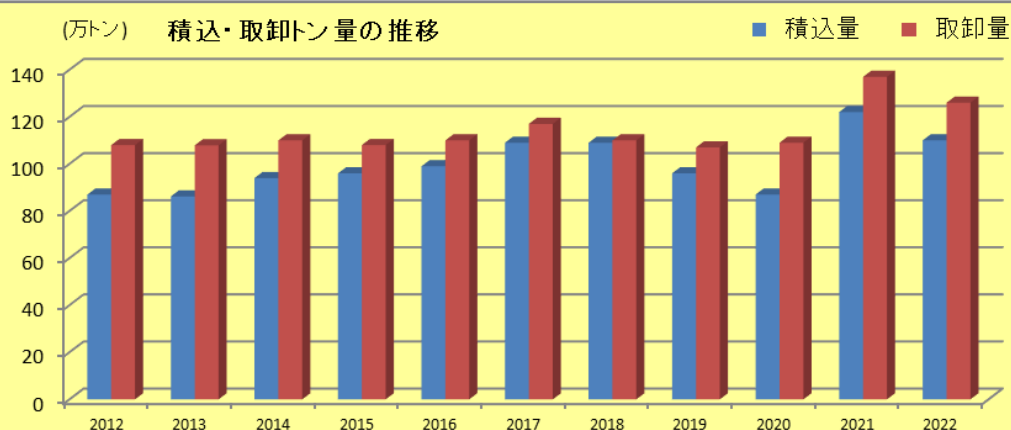
取卸量 1,257,011トン(同 8.2%減)

となり、総取扱量、積込量、取卸量いずれも対前年比がマイナスとなったものの、総取扱量は2年連続で200万トンを超えた。

% 積込・取卸トンの伸び率の推移



(万トン) 積込・取卸トンの推移



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 278,856トン(対前年比 **12.9%減**、シェア 36.0%)

その他地域通関 496,574トン(同 **10.2%減**、同 64.0%)

となり、成田地域通関分は2年ぶりに対前年比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 753,585トン(対前年比 **8.9%減**、シェア 82.5%)

その他地域通関 160,165トン(同 **2.5%減**、同 17.5%)

となり、成田地域通関分は3年ぶりに対前年比がマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 323,678トン(対前年比 **7.3%減**)

取卸量 343,261トン(同 **9.0%減**)

となり、いずれも2年ぶりに対前年比がマイナスとなった。(シェア28.3%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 94,117トン(対前年比 **15.8%減**、シェア 12.5%)

ドライ貨物 659,468トン(同 **7.8%減**、同 87.5%)

となった。内訳は、ドライ貨物が3年ぶりに対前年比がマイナスとなり、生鮮貨物は野菜類(対前年比**28.6%減**)、乳製品(同**26.6%減**)、果物(同**23.8%減**)等が減少し、2年ぶりに対前年比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年			2021年		
	トン	前年比	構成比	トン	前年比	構成比
成田空港輸入貨物量	753,585	91.1%	100.0%	827,262	129.9%	100.0%
生鮮	94,117	84.2%	12.5%	111,801	105.4%	13.5%
ドライ	659,468	92.2%	87.5%	715,461	134.8%	86.5%